

# 篠ノ井地区の公共施設について考える 市民ワークショップ



## 主な検討対象施設の 施設概要調書を説明します

詳しくは別冊の  
「施設概要調書」  
をご覧ください

平成29年8月6日

長野市

公共施設マネジメント推進課





# 篠ノ井の公共施設の老朽化について ①

主な公共施設	建築年(経過年)	床面積(構造)	建物取得費	備考
通明小学校	昭和58～平成26年 (34年～3年)	7,455㎡(鉄筋コンクリート造 3～1階)	16億814万円	
西小学校	昭和49～平成22年 (43年～7年)	8,370㎡(鉄筋コンクリート造 3～2階)	11億2,035万円	
西中学校	昭和63～平成24年 (29年～5年)	11,423㎡(鉄筋コンクリート造 3～1階)	26億86万円	
東中学校	平成元～平成27年 (28年～2年)	9,664㎡(鉄筋コンクリート造 2～1階)	23億2,638万円	
南部図書館	昭和54年(38年)	2,187㎡(鉄筋コンクリート2階)	3億2,151万円	土地寄付
公民館川柳分館	平成15年(14年)	450㎡(鉄骨造1階)	1億6,536万円	
南部勤労青少年ホーム	昭和56年(35年)	1,034㎡(鉄骨造2階)	1億1,391万円	耐震診断未実施
南部働く女性の家	昭和63年(29年)	697㎡(鉄骨造1階)	1億9,776万円	
デイサービスセンター	平成元年(28年)	864㎡(鉄骨造1階)	1億6,016万円	
中央人権同和教育集会所	昭和60年(32年)	132㎡(木造1階)	1,600万円	
子供の園保育園	昭和57年(35年)	499㎡(鉄骨造1階)	不明	
西部保育園	平成22年(7年)	1,097㎡(木造1階)	2億6,849万円	
中央保育園	昭和51年(41年)	859㎡(木造1階)	不明	

# 篠ノ井の公共施設の老朽化について ②

主な公共施設	建築年(経過年)	床面積(構造)	建物取得費	備考
こども広場	昭和43年(49年)	552㎡(鉄筋コンクリート造2階)	431万円	
西児童センター	昭和56年(36年)	300㎡(鉄骨造1階)	3,545万円	
中央児童センター	昭和48年(44年)	317㎡(木造2階)	860万円	
篠ノ井体育館	昭和55年(37年)	916㎡(鉄骨造1階)	1億256万円	
茶臼山屋内運動場	昭和63年(29年)	787㎡(鉄骨造1階)	4,045万円	
茶臼山市民プール	昭和48年(44年)	162㎡(鉄骨造1階)	5,493万円	
ふたば園	昭和60年(31年)	171㎡(木造1階)	2,005万円	
愛の樹園	昭和54年(38年)	279㎡(木造1階)	4,150万円	
教職員住宅(3)	昭和46~58年 (46~34年)	509㎡(コンクリートブロック造、木造、2~1階)	3,357万円	H31~34 解体予定
市住五明団地	昭和35・36年 (57・56年)	711㎡(木造1階)	643万円	
市住昭和団地	昭和37~昭和39年 (55~53年)	1,435㎡(木造1階)	1,804万円	
市住北五明西団地	昭和47~昭和52年 (45~40年)	6,991㎡(プレキャストコンクリート造2階)	3億516万円	
市住北五明東団地	昭和49・50年 (43・42年)	4,337㎡(プレキャストコンクリート造2階)	2億4,761万円	

平均33.76年経過

約98億1,758万円

# 篠ノ井の施設にかかる概算経費について ①

主な公共施設	ランニングコスト	大規模改修費		H28利用者数
通明小学校	1,959万円	708万円	H28耐震改修	児童676人
西小学校	2,020万円	1億7,994万円	H19・25耐震改修補強	児童824人
西中学校	2,712万円	1,614万円	H29耐震改修	生徒683人
東中学校	1,927万円	70万円	H27耐震改修	生徒373人
南部図書館	6,013万円			91,159人貸出利用者
公民館川柳分館	83万円			7,998人
南部勤労青少年ホーム	1,419万円	517万円	H21下水道/トイレ工事	24,859人
南部働く女性の家	1,980万円			36,315人
デイサービスセンター	356万円	225万円	脱衣室増床	7,666人
中央人権同和教育集会所	32万円			897人
子供の園保育園	7,218万円			園児61人
西部保育園	8,840万円			園児132人
中央保育園	9,130万円	7,798万円	H24耐震改修	園児99人
こども広場	1,370万円	7,242万円	H15耐震改修	36,111人

ランニングコストはH28年度の概算額(光熱費、委託料、賃借料、修繕費、一部の人件費等)  
 大規模改修費は建設後の増改築や設備工事等の概算額(把握できたもののみ)

# 篠ノ井の施設にかかる概算経費について ②

主な公共施設	ランニングコスト	大規模改修費		H28利用者数
西児童センター	271万円	2,116万円	屋根塗装、渡り廊下、 床改修、トイレ改修	16,615人
中央児童センター	291万円	4,619万円	増築・トイレ改修、和 室改修・耐震改修	21,862人
篠ノ井体育館	1,611万円	746万円	H24耐震補強	22,289人
茶臼山屋内運動場				7,128人
茶臼山市民プール		992万円	H21水洗化工事	5,612人
ふたば園	5,115万円	1,145万円	H3・14・17年増築	36人／日
愛の樹園	3,758万円	1,861万円	H28耐震改修	発達支援11人/日 相談支援292人/年
教職員住宅(3)	10万円			10戸中、入居2戸
市住五明団地	92万円			29戸中、入居12戸
市住昭和団地	139万円			44戸中、入居25戸
市住北五明西団地	1,654万円	7,275万円	H22・23水洗化	137戸中、入居86戸
市住北五明東団地	1,399万円	4,969万円	H23・24水洗化	90戸中、入居73戸

計 5億9,399万円

計 5億9,891万円

ランニングコストはH28年度の概算額(光熱費、委託料、賃借料、修繕費、一部の人件費等)  
大規模改修費は建設後の増改築や設備工事等の概算額(把握できたもののみ)